

2.21「組合費訴訟」公判に結集しよう！



80.2.19
No. 354

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五(六)公衆(器三)二七二〇七

☆☆☆☆☆☆☆☆

2月21日、この間延期されたいわゆる「組合費訴訟」民事公判が東京地裁で開始される。勤労「本部」革マル反動分子による労働組合のセクト的私物化と路線の右翼化に抗し、闘う勤労の伝統と良心を復権させるべく勤労千葉を結成して闘ってきたわれわれは、今、大いなる勝利の展望に立って、この公判を意気揚々と積極的に闘うものである。2月21日、東京地裁での第一回公判へ圧倒的に結集しよう！

鮮明となつた勤労千葉の正義と勝利

まず第一に明らかにすべき点はこの公判闘争が、この一年余にわたる組織闘争における勤労千葉の勝利、「本部」革マル反動分子の敗北という歴然たる現実を満天下にさし示すという事にとどまらず、反動分子一掃・勤労大改革へむかっただけの更なる積極的な突破口であるという事である。

この一年間の闘いは誰が「正義」で誰が「不正義」かを鮮明にぬりわけた。

いうまでもなく、わが勤労千葉の歴然たる正義・前進・勝利にくらべ、片や、全国大動員の暴力的破壊「オルグ」投入・八鉄片肺執行部・「千葉事務所」デッチ上げ・右翼マル生分子顔まけの「権力タレ込み」当局哀願・スト破り策動……と次々と右翼の本性を暴露してきた彼ら。「貨物安定宣言」路線を更に右へ右へと推し進め、遂に「労資協調」アベック添乗をもつてする反合理化へ保安闘争の完全放棄、「国電乗務員運用合理化」の卒先協力をもつてする35万人体制積極推進派へと歴史的転落をとげた彼ら。

われわれは、来る公判においても「本部」革マル反動分子による勤労破壊の変質のこの歴然たる現実を全国・内外にわたって徹底的にあげ出し、勤労千葉の決起の正義性・正当性を徹底的に明らかにして闘いぬくであろう。

「千葉破壊のためには権力の手をかり」という「本部」反動反子の本質！

第二に明らかにすべき点は、「本部」革マル反動分子の度しがたい「権力タレ込み」弾圧哀願の本性が暴露されている事である。

そもそも、まっとうな労働組合の組織運営原則によつては、われわれ勤労千葉の正当・正義の主張に何ら反論することができず、更には唯一の頼みの「反動的暴力」も功を奏さなかつたが故の、万策つき果てての負け犬の「権力泣きつき」路線でしかないこの提訴ではあるが、彼らは更に驚くべき事に次のような方針を立てているのである。即ち「この民事訴訟を通じて種々証拠を出させて、千葉勤労執行部役員を公金横領の刑事事件にもちこむことが目的である」というのである。

全ての皆さん、この言葉の中に彼らの反労働者性・権力・当局との結託性はあまりにも鮮明では

ないか！ 彼らは、勤労千葉の執行部を刑事犯人として、逮捕し、手入れをし、徹底的に弾圧してくれ、と権力にたのみこんでいるのだ！

4・11錦糸町、4・17津田沼、更には、悪名高き「闘争1号」↓政治的不当処分↓局報号外」の中に流れている彼ら自身の敗北を権力の弾圧にすぎたのりきろうという、鉄労「マル生分子顔まけ」の破廉恥さではないか！ このような輩を断じて許しておく訳にはいかない。来る公判廷で徹底的に暴露断罪していかねばならない。

「数億円の浪費・乱費」を平気でやる反動集団に組合財政をゆだねられるか？！

第三に明らかにすべき点は、彼らこそが、自らのセクト的・反動的組合引きまわしのためには、組合員を平気で踏みつけにし、貴重な組合費を文字通り「湯水のように」浪費してはばからない集団だという事実である。

悪名高き革マル派のデマ運動「水本」全国大動員に法外の動員費を投入する彼ら、更に加えてこの一年間千葉破壊のために乱費した「闘争費赤字は数億円」にのぼっている。この膨大な赤字を「目黒選挙資金臨徴」や「組合基金・スト生活資金」等々の喰いつぶしや操作でごまかそうと息づくししようと勝手だが、あまりにもデタラメなやり方ではないか。革マル派が組合私物化したらこのように変質させられるという典型的な見本を見る思いである。全国の組合員はこの事実をしつかりと直視しなければならぬ。

彼らがいかに口先で「組合費を上納する義務がある」うんぬんと並べてみても、それは組合員の真の利益から出る言葉でも何でもなく、ただただ反動的セクト的私物化の下心からの言葉にしかすぎないのだ。

組合費は、組合員自らが真剣に権力・当局と闘うために最も有効に使用されるべき神聖な汗の結晶である。

われわれは、いよいよ開始される、まさにまった公判廷で、以上の点を徹底的に明らかにし、全国の仲間と訴え、全ての人民に明らかにして意気高く闘いぬくであろう。

全ての組合員は、2月21日、東京地裁に圧倒的に結集しよう！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！